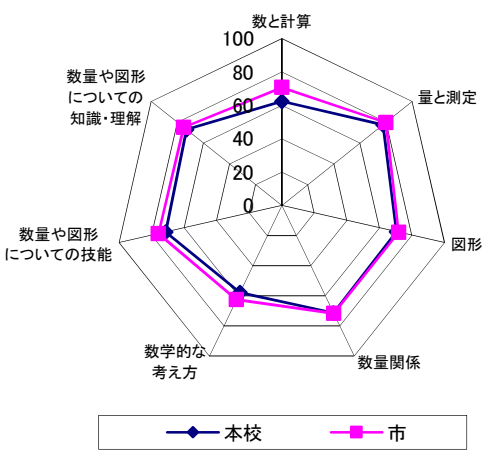


宇都宮市立細谷小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	数と計算	62.4	70.8	65.9
	量と測定	77.6	79.9	77.0
	図形	70.4	71.8	74.6
	数量関係	71.4	71.7	73.4
観点別	数学的な考え方	57.8	62.5	59.4
	数量や図形についての技能	71.4	75.8	73.3
	数量や図形についての知識・理解	73.0	75.1	76.3

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・本校の正答率は62.4%であり、市の正答率70.8%を大幅に下回った。 ・小数や分数の計算が市の正答率を下回り、苦手なことが分かる。 ・分数の除法の文章問題を表した図を選ぶことができるという問題では、市の正答率70.9%を大幅に下回り、56%という結果だった。	・小数や分数の計算問題については、今後も繰り返し復習をし、定着を図れるようにする。 ・分数の除法の意味について、分数、小数に関わらずその仕組みについても一度復習するとともに、問題を解くときに図を描いたり、整数に置き換えたりするなどして考えると解きやすくなることを指導する。
量と測定	・本校の正答率は77.6%であり、市の正答率79.9%を若干下回った。 ・図形の面積や体積を求める問題では、若干、市の正答率を下回った。 ・道のりとかかった時間から、時速を求める式を選ぶことができるという問題では、市の正答率とほぼ変わらなかった。	・宇都宮市のフォローアップやワークシート、ドリルや問題集で、類題を多く解かせることにより、しっかりと、定着を図っていききたい。 ・量と測定については、市の正答率とほぼ変わらず、比較的 Understanding している児童が多かった。今後も、練習問題などで、さらに学習内容を身に付けられるように指導する。
図形	・本校の正答率は70.4%であり、市の正答率71.8%を若干下回った。 ・合同な三角形を作図することができるという問題では、本校の正答率は73.8%であり、市の正答率83.8%を大幅に下回った。 ・三角形の展開図を組み立てたときに重なる頂点がかかるという問題や線対称な図形の対称の軸について理解している問題では、市の正答率を上回っている。	・合同な三角形を作図する問題では、大幅に市の正答率を下回っているため、類題を解くなどしてしっかりと定着を図っていききたい。 ・三角形の展開図を組み立てたときに重なる頂点がかかるという問題や線対称な図形の対称の軸について理解している問題では、市の正答率を上回っており、多くの児童が理解しているようだ。さらに、学習内容を身に付けていけるように、支援して定着を図る。
数量関係	・本校の正答率は71.4%であり、市の正答率71.7%を若干下回った。 ・文字を使った式が表す場面を選ぶことができる問題や2つの文字を使って表された式について一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる問題は、市の正答率を上回っている。	・いろいろなグラフの読み取りに関しては、市の正答率とほぼ変わらないものの、3割程度ということで、練習問題などを通して、さらに学習内容を身に付けられるように指導する。 ・正答率が低いものに関しては、宇都宮市のフォローアップワークシートなどを使い定着を図る。